様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市文化財保護審議会
開催日時	平成２６年５月２９日（木）午後２時００分～午後３時１５分
開催場所	熊谷市立江南文化財センター会議・講座室
出席者	会長 委員　　５名 事務局　４名　　計９名
傍聴人	なし
問い合わせ先（所管課）	教育委員会社会教育課文化財保護係（市立江南文化財センター） ℡　０４８－５３６－５０６２
内容	【議題】 １　平成２５年度事業報告について ２　平成２６年度事業計画について ３　西別府官衙遺跡群の国史跡指定に向けた取り組みについて ４　文化財指定候補に係る協議について 【内容】 １　平成２５年度事業報告について事務局から説明した。 配付資料を提示し、市指定有形民俗文化財「愛染明王」の公開イベントについて紹介した。加えて、星溪園活用検討ワーキングチームについて始動し、活用案等の検討を行っていることについて報告した。 （質疑） 議長　かつて熊谷市にあった星溪園管理運営委員会はどうなったか。 事務局　新市誕生後、文化財保護審議会が管理運営委員会を引き継いだ形となっている。 ２　平成２６年度事業計画について資料に基づいて、補足しながら説明した。 （質疑） 委員　　下恩田ささら獅子舞保存会は解散したという話を聞いているが、市指定無形民俗文化財保存団体への補助金の対象とな

	っているが、なにか経緯があってのことか。 事務局　下恩田ささら獅子舞については一昨年に解散した旨の連絡を受けているが、市としては解散としてではなく休止として位置付け、復活の気運を温めていきながら、保存会に対するこの補助事業の利用可能性は維持していきたいと考えている。 委員　　坂田医院旧診療所の公開とあるが、その後の経過はどうか。耐震性の不備についても聞いている。 事務局　現状としては、妻沼産業建設課の管理の中で昨年度のような夏場の土日限定の公開も可能であると思われるが、耐震性の問題や、電気設備の未整備などで、活用に向けての議論は休止している状況にある。 ３　西別府官衙遺跡群の国史跡指定に向けた取り組みについて 委員　西別府官衙遺跡群範囲確認調査に係る国指定史跡に向けた動きについては、どのような進捗状況か。説明会も開催する予定なのか。 事務局　３月末に実施した１回目の説明会には、出席されなかった方もおり、提出を求めているアンケートの回収も経過途中であるが、反対意見は少なかった。深谷市は難航している様子である。地権者の理解も含め、今後の管理計画の策定などについて準備を進めていく必要がある。熊谷市としては公有地化への買収は想定しておらず、農業振興地域でもないため、その状況下にてどのような対応が適当か適宜考えていきたい。まず、６月２８日に２回目となる地権者説明会を開始する予定である。 以上の質疑の後、平成２６年度事業計画について承認された。 ４　文化財指定候補に係る協議について 指定候補に係る調査について事務局より説明し、文化財保護審議会委員に協力依頼をした。 質疑後、閉会。